

まもなく、魔法と美少女たちがテーマの2つの人気コンテンツが同時にパチンコとなってホールに登場する。「CRばちんこ魔法少女まどか☆マギカ」(京楽)、 「CR魔法先生ネギま!」(サンセイR&D)はどちらも初めてのパチンコ化だ。おなじみ、本紙K記者とF記者が、両機種の見どころを分析する。



K記者

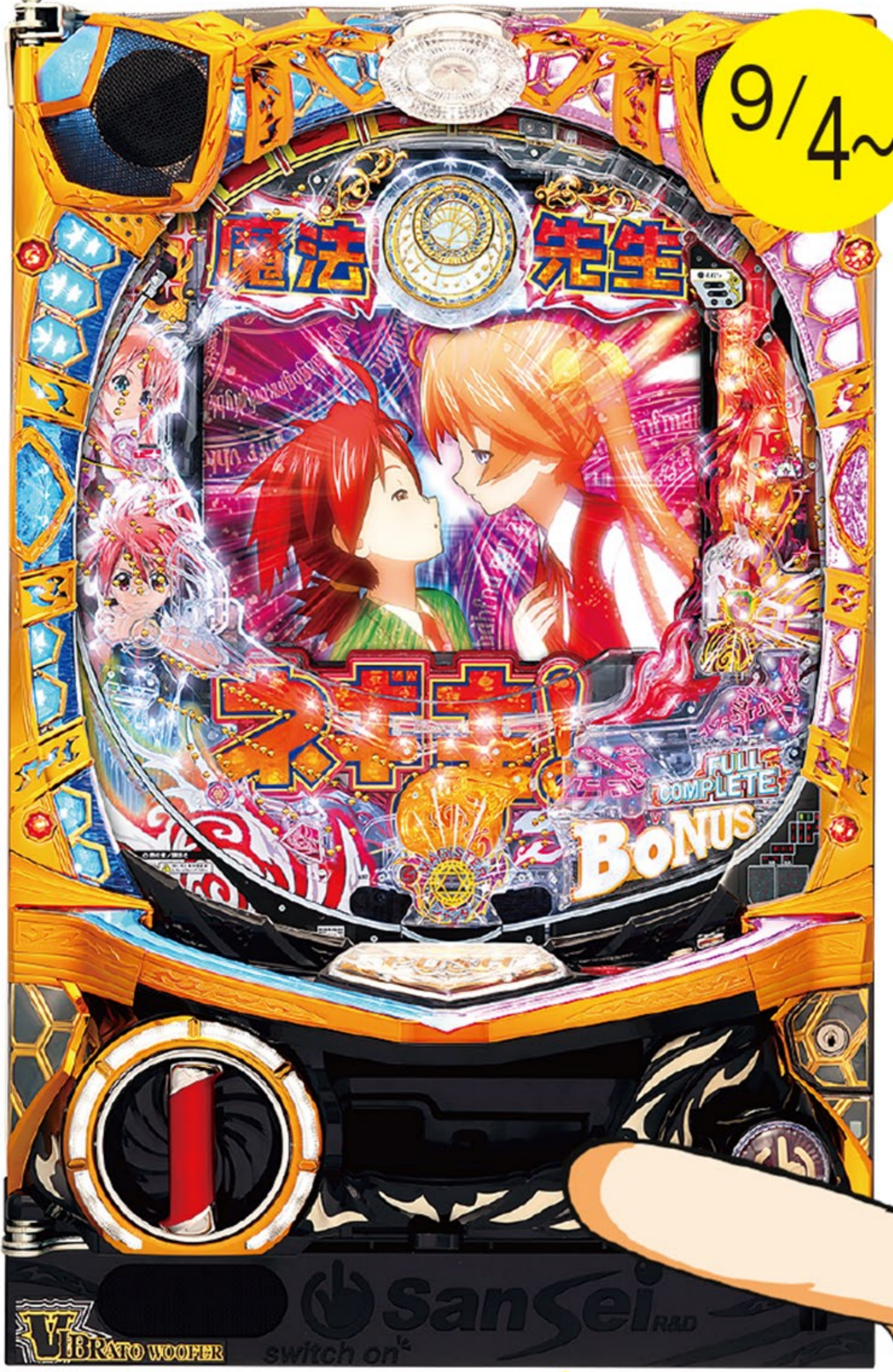
50代の本紙記者。パチンコは学生時代によく打っていた。昨年、この「日工組通信」をきっかけにおよそ30年ぶりにパチンコに再デビュー。



F記者

この春から本紙に入社した新入社員。パチンコはほとんど未経験。最近の若者らしく、従来の縦社会にはなじまない。

「魔法先生ネギま!」の魔法先生ネギマは、魔法を題材にしたアニメとパチンコが同時期に登場する。魔法先生ネギマは、魔法を題材にしたアニメとパチンコが同時期に登場する。魔法先生ネギマは、魔法を題材にしたアニメとパチンコが同時期に登場する。



CR魔法先生ネギま!
(サンセイR&D)
© 赤松健/講談社

最高出玉個数 約1755個
大当たり確率 約1/256

この秋、ホールを席卷!!



CRばちんこ魔法少女まどか☆マギカ (京楽)

最高出玉個数 約2055個
大当たり確率 約1/319

※導入日は一部地域によって異なります



よつこそ魔法の世界へ

人気アニメの「魔法先生ネギま!」と「魔法少女まどか☆マギカ」がパチンコに



稼働中

魔法先生ネギま!の魔法先生ネギマは、魔法を題材にしたアニメとパチンコが同時期に登場する。魔法先生ネギマは、魔法を題材にしたアニメとパチンコが同時期に登場する。



CRドラム海物語 229バージョン (サンスリー)
© SANYOBUSSAN CO.,LTD.

最高出玉個数 約1620個
大当たり確率 約1/229

あの人気キャラクターのドラム機も

計5回の「ワルブルギス海物語」(サンスリー)の夜中に、約7・2分かな。長い歴史をもつ海に欠かせないカニとサの1の大当たりを引ける物語シリーズで、初めて魔法先生ネギま!のドラム機だ。

短期、中期、長期それぞれの対策

業界団体ではかねて依存問題を解決すべく、協議を重ねてきた。その中で日工組はパチンコ遊技機における短期(1年以内)、中期(2〜3年)、長期(3年以上)での具体的な対策案をまとめている。

パチンコ遊技機での現等を表示する(短期的施策)における具体的な方策。また、射幸性の管理・対策案として、(1)出玉性能表示機能情報として表示する情報制を図るとともに、出玉の付加、(2)管理遊技の検討・実現を目指す機種の導入、(3)過度な(中期的施策)遊技の抑制(3)の管理遊技機の導入(短期的施策)。また、取りまとめ、実現に向けては、射幸性が過度に高遊技機等を利用しての動き出した。

(1)の出玉性能表示機能に対する不正対策等を目指すこと、(2)の防止、遊技機に込められた不正対策等による啓蒙、遊技小冊子等については、現行のC機としての。管理遊技等への共通用語の記載おR遊技機に遊技機性能情報機種の導入とともに出玉情報表示する装置を搭載することを一元的かつリアルタイムに管理し、当該情報(短期的施策)。当該装置においては、当該情報を随時確認できるシステム(短期的施策)の間、遊技機の出玉情報の構築の検討・実現を掲載を行う(短期的施策)として分間獲得遊技球数を目指す(中・長期的施策)。